

基本方針 2

交通機関の利便性の向上をはかります

基本施策 2-1 公共交通の利用促進

○ 個別施策 2-1-1 バス利用環境の整備

1	取組内容・事業名				担当課
	高齢者コインバス事業【本編P. 18】				長寿福祉課
	取組内容・事業の概要				
	満70歳以上の高齢者が、市内の路線バスを利用する際、市が交付する資格証明書を携帯している者に対し、100円で乗車できるよう助成する。				
	取組内容・事業の目標				
	目標達成のための実施内容				
	広報、新聞、テレビ、ラジオ等の媒体を利用して、交付率の向上を図る。				
	実施期間	H25	H26	H27	H28
		○	○	○	○
	目標指数／ 資格証明書 交付率	50%	55%	60%	65%
2	取組内容・事業名				担当課
	バス交通総合改善事業【本編P. 18】				交通政策課
	取組内容・事業の概要				
	利用者が年々減少し、路線の維持が困難な状況となっている郊外部の不採算路線の廃止に伴うマイタウン・バスとして、西部線、北部線、南部線、東部線、笹岡線を運行し、市民の移動手段の確保と充実を図る。				
	取組内容・事業の目標				
	高齢化の進行による「交通弱者」の増加や郊外部における不採算バス路線の廃止に対応するため、市民・事業者等との連携・役割分担のもと、市民の移動手段の確保と充実を図る。				
	目標達成のための実施内容				
	地域住民と協議・調整のうえ、ダイヤ等の見直しを図り、利便性の向上に努める。				
	実施期間	H25	H26	H27	H28
		○	○	○	○

目標指数／ マイタウン・ バスにおけ るコインバ ス利用者数	61, 277人	62, 931人	64, 253人	66, 244人	
3	取組内容・事業名			担当課	
	地方バス路線維持対策経費【本編P. 19】			交通政策課	
	取組内容・事業の概要				
	生活バス路線は、日常の市民生活を支える移動手段として重要であることから、バス事業者に対し運行にかかる経費の一部を補助し、市民の移動手段の確保を図る。				
	取組内容・事業の目標				
	生活バス路線は、日常の市民生活を支える移動手段として重要であり、バス路線を運行する系統毎の赤字分に対し補助を行い、路線の継続を図る。				
	目標達成のための実施内容				
	赤字バス路線に対し補助する。				
	実施期間	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
		○	○	○	○
	目標指数／赤字バス路線への補助であり、対象路線や補助金額が変動するため、目標指数の設定はなし。				
4	取組内容・事業名			担当課	
	中心市街地循環バス運行事業【本編P. 19】			交通政策課	
	取組内容・事業の概要				
	秋田駅周辺とエリアなかいちで創出されたにぎわいを中心市街地全体に波及させることで、中心市街地の一体的活性化を図る一助とするため、中心市街地を循環するバスを運行するものである。				
	取組内容・事業の目標				
	秋田駅周辺と中通一丁目地区で創出されたにぎわいを中心市街地全体に波及させること（にぎわいの面的波及効果を見込むもの）。中心市街地循環バス1便あたりの大人（中学生以上）の乗車人数平均5人以上。				
	目標達成のための実施内容				
	ホームページや広報あきた等を積極的に活用したPRを継続するとともに、循環バスのカラーデザインおよび愛称の公募や新たなリーフレットの導入などを通じ、循環バスの認知度の向上、利用促進を図る。				
	実施期間	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8

	○	○	○	○
目標指数／ 1便あたり の大人（中 学生以上） 乗車人数	6人以上	6人以上	7人以上	7人以上

○ 個別施策 2-1-2 バス運行システムの整備

1	取組内容・事業名	担当課
	【再掲】バス交通総合改善事業	交通政策課
2	取組内容・事業名	担当課
	【再掲】地方バス路線維持対策経費	交通政策課

○ 個別施策 2-1-3 鉄道の利便性の向上

1	取組内容・事業名		担当課		
	泉・外旭川新駅（仮称）整備効果等調査経費		交通政策課		
	取組内容・事業の概要				
	泉・外旭川地区への新駅設置に向けて、想定される多様な効果等を検証する。				
	取組内容・事業の目標				
	高齢社会を見据えた持続可能な公共交通体系の実現を目指し、鉄道機能の充実を図る。				
	目標達成のための実施内容				
	専門的知見を取り入れて新駅構想の可能性等を検討するための調査を行う。				
	実施期間	H25	H26	H27	H28
		○			
目標指数／取組内容が調査のため目標指数の設定はなし。					

○ 個別施策 2-1-4 交通情報提供の充実

1	取組内容・事業名		担当課	
	バス案内サービスの充実		交通政策課	
	取組内容・事業の概要			
	簡単な操作でバス乗り場や発車時刻等を表示する情報端末を設置する。			
	取組内容・事業の目標			
	公共交通の利便性向上と利用促進を図る。			
	目標達成のための実施内容			

秋田駅周辺に端末3台（秋田駅中央改札・観光案内所前、アルヴェインフォメーションカウンター横、ぼぼろード西口2階）を設置するとともに、携帯電話からの情報取得にも対応できるシステムとする。

実施期間	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
	○	○	○	○
目標指数／ バス案内サ ービス年間 アクセス件 数	355,814件	359,372件	362,966件	366,596件

基本施策 2-2 高齢者の日常移動手段の確保

○ 個別施策 2-2-1 高齢者の安全な移動環境の整備

1	取組内容・事業名				担当課
	障がい者交通費補助事業				障がい福祉課
	取組内容・事業の概要				
	身体・知的障がい児（者）の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。				
	取組内容・事業の目標				
	バス運賃の無料化により障がいのある高齢者の社会参加の促進や生活圏の拡大を図り、同様に高齢在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部助成により、福祉の増進を図る。				
	目標達成のための実施内容				
	バス：福祉特別乗車証を交付する。タクシー：身体障がい者（通院用）タクシー利用券を交付する。				
	実施期間	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
		○	○	○	○
目標指数／目標指数の設定困難 参考：平成24年度予算額 109,892千円 平成25年度予算額 105,700千円					
2	取組内容・事業名				担当課
	移動支援事業【本編P. 19】				障がい福祉課
	取組内容・事業の概要				
	屋外での移動が困難な障がい者が社会参加などで外出する際の移動の支援を行う。				
	取組内容・事業の目標				
	屋外での移動が困難な障がい者に対して、外出のための支援を行い、地域での自立生活および社会参加を支援する。				
	目標達成のための実施内容				
	屋外での移動が困難な障がい者が社会参加などで外出する際の移動の支援を行う。				
	実施期間	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
		○	○	○	○
目標指数／申請に対す	100%	100%	100%	100%	

	る対応率				
3	取組内容・事業名			担当課	
	秋田市バリアフリー協議会経費【本編P. 19】			都市計画課	
	取組内容・事業の概要				
	秋田市バリアフリー基本構想に基づく事業の進捗状況の確認および事業調整等を行うため、会議を開催する。				
	取組内容・事業の目標				
	基本構想に位置付けた事業の進捗管理および調整等を行うことを目的とした会議を、概ね年1回程度開催する。				
	目標達成のための実施内容				
	会議を概ね年1回程度開催できるよう、事業者から年度ごとの進捗状況について聞き取りするほか、事業の進捗管理を行う。				
	実施期間	H25	H26	H27	H28
		○	○	○	○
目標指数／会議を概ね年1回程度開催する。					